

平成 28 年6 月～平成 29 年 2 月実施 講座レポート

北六番丁小学校連携事業

全 5 回



●お問い合わせ (9:00~21:00)

TEL **022-223-9095**

■休館日 月曜日・祝日の翌日・年末年始

何かを見つける・
見つかる・見つけよう！

福沢市民センター

指定管理者(仙台市教育委員会指定)
公益財団法人仙台ひと・まち交流財団

福沢市民センターでは、平成 26 年度から北六番丁小学校児童の健やかな育ちと地域への愛着を深めるため、地域のボランティアや様々な団体と学校を繋ぎ、連携事業を行っています。平成 28 年度実施事業を紹介します。

① 平成 28 年 6 月 22 日 (木) 地区探検「わたしたちのまち みんなのまち」

講師：福沢市民センター館長 柏倉 春一郎、図書ボランティア「カンナの会」メンバー

会場：福沢市民センター 対象：3 年生 (55 人)

児童たちは、5 グループに分かれて市民センターの施設見学をした後、太極拳や健康体操のサークル活動見学、図書貸出ルール等を学びました。質疑応答の時間を通して理解を深めました。



★図書室の活性化！
地区探検後、図書貸出カードを作成し、本を借りに来館する児童たちがおり、図書室の活性化に繋がりました。

② 平成 28 年 9 月 30 日 (金) 講話「和・話・輪フェスティバルで役立つ接遇について」

講師：八木山市民センター館長 並河 浩一 氏 会場：北六番丁小学校 (視聴覚室) 対象：6 年生 (53 人)

地域住民をフェスティバルにお迎えするにあたり、心構え、接遇方法等を学ぶものです。クイズ〇×形式でお互いに評価しあうことで、ゲーム感覚でわかりやすく楽しく学ぶことができたという好評でした。ゲストに気持ち良く会場に来ていただくおもてなしの心を学びました。



★相手を思いやるには想像力が不可欠！
相手(家族、友達、先生)を思いやるには想像力が不可欠等日常生活にいかせることを学びました。

③ 平成 28 年 10 月 5 日（水）地域交流イベント「第 3 回和・話・輪フェスティバル」

会場：北六番丁小学校（体育館） 対象：北六番丁小学校児童、保護者、教員

地域の 24 団体が一堂に会し、活動成果を発表し、交流を深めました。福沢市民センターは、花京院地域包括支援センターや福沢おもちゃ病院「トコ」と共に参加しました。



★顔を知ることで防災に強い街づくり！
参加団体同士が顔の見える関係を構築することで、防災に強い街づくりに繋がりました。

④ 平成 28 年 11 月 20 日（日）「福沢市民センターまつり」での発表・展示

会場：北六番丁小学校（第 1 会議室） 対象：3 年生（55 人）、4 年生（40 人）、5 年生（45 人）

5 年生は、防災授業の取組成果を発表し、3,4 年生は、段ボール絵馬の展示発表を行いました。保護者や教員をはじめ、地域住民が多く参加し、多くの人々で賑わいました。



★発表展示で自主性や安全意識づくり！
地域のためにできることを自ら考え行動する自主性や安全行動を目指す意識づくりに繋がりました。

⑤ 平成 29 年 2 月 8 日（水）「むかしからのあそびをしてみよう」

講師：福沢ちえ袋の会（計 11 名） 会場：福沢市民センター（体育館） 対象：1 年生（46 人）

福沢ちえ袋の会会員と昔遊び（かるた、あやとり、紙芝居、紙飛行機、紙風船、お手玉、輪投げ、大縄、けん玉、おはじき、独楽回し等）を通した交流会を行い、歓喜と笑顔あふれる時間となりました。



★昔遊び体験で、社会性づくり！
他者との遊びを通して、コミュニケーション能力、他者理解、社会性づくりに繋がりました。

福沢市民センターでは、次年度も北六番丁小学校との連携事業を継続し、地域団体と協力してより安全で安心な教育環境を保ち、児童の健やかな育成のお手伝いをしてまいります。